

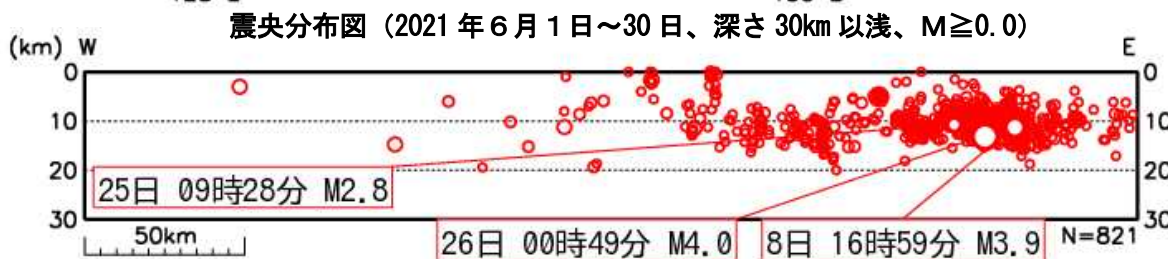
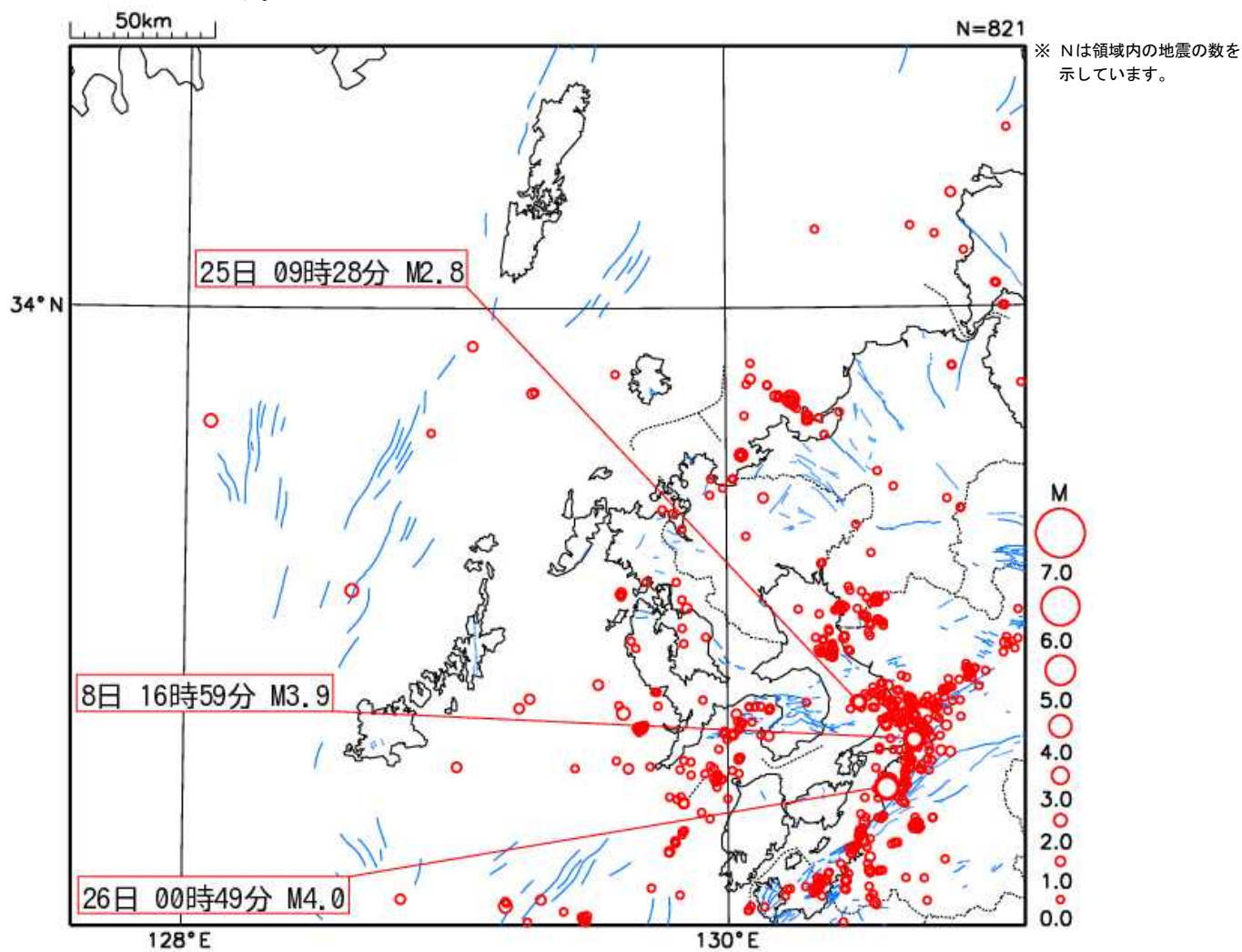
長崎県の地震活動概況（2021年6月）

令和3年7月8日

長崎地方気象台

地震活動の概況（2021年6月）

6月に長崎県内で震度1以上を観測した地震は3回でした（5月：2回）。詳細は2～3ページのとおりでです。



- ※ 本資料の震央分布図の青色のラインは活断層を示す（活断層のデータは新編日本の活断層による）。
- ※ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ※ 2020年4月18日から10月23日、2021年1月9日から3月7日、及び4月19日から、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、これらの前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）がみられることがあります。

熊本県熊本地方・有明海

8日16時59分に熊本県熊本地方で発生したM3.9の地震（深さ11km）により、熊本県で震度4を観測したほか、九州地方で震度3～1を観測しました。長崎県では、雲仙市、島原市及び南島原市で震度1を観測しました（図1上段）。

25日09時28分に有明海で発生したM2.8の地震（深さ11km）により、長崎県南島原市で震度1を観測しました（図1中段）。

26日00時49分に熊本県熊本地方で発生したM4.0の地震（深さ13km）により、熊本県で震度3を観測したほか、長崎県、宮崎県及び鹿児島県で震度2～1を観測しました。長崎県では諫早市、大村市、雲仙市及び南島原市で震度2を、島原市では震度1を観測しました（図1下段）。

これらの地震の震央付近（図2領域a）では、「平成28年（2016年）熊本地震」が発生しています。この領域では、2021年5月6日にM4.0の地震（深さ14km、最大震度4）が発生し、長崎県では、諫早市で震度2を、平戸市、長崎市、大村市、雲仙市、島原市及び南島原市で震度1を観測しました（図2、3）。

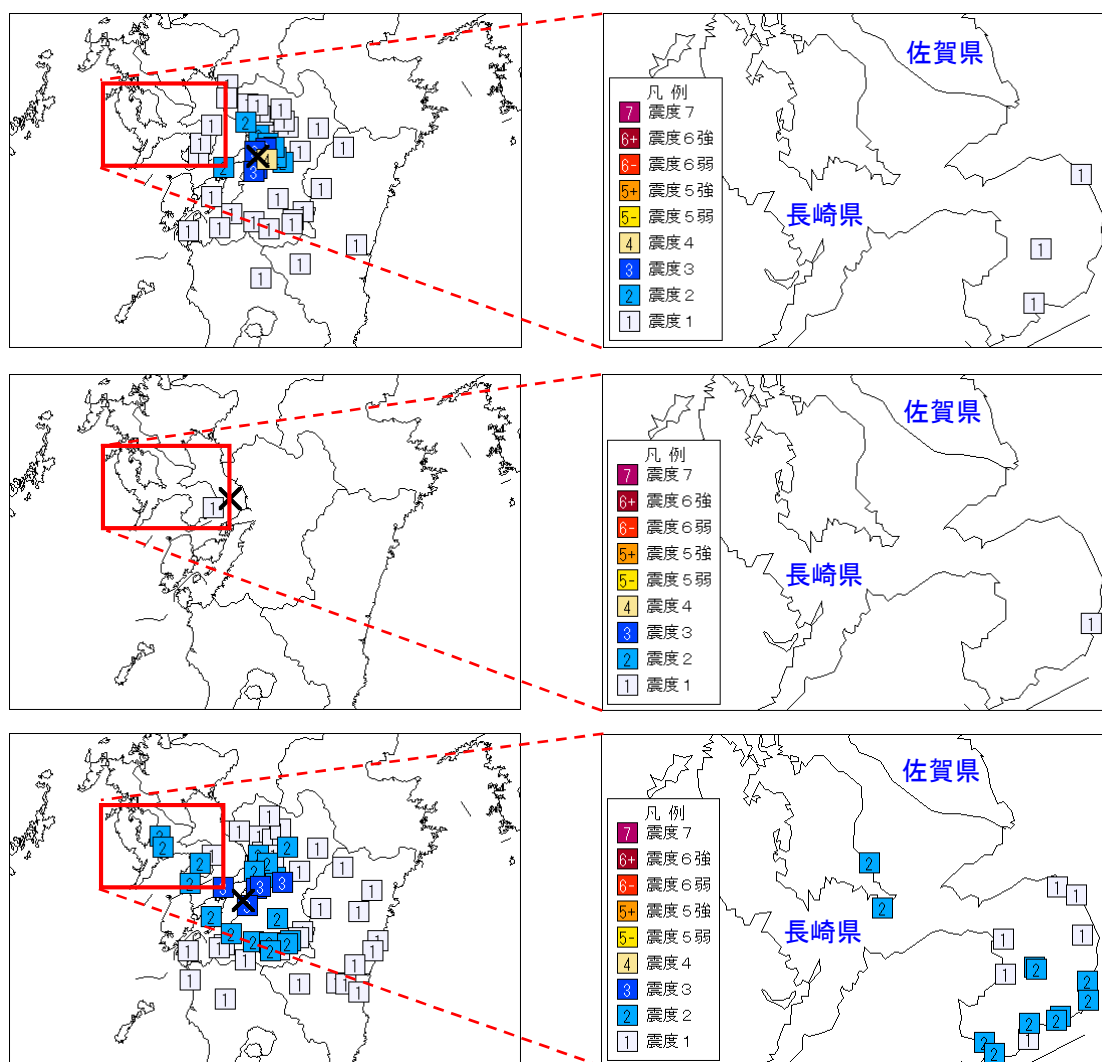


図1 震度分布図（左：市区村別、右：観測点別、×：震央）

上段 6月8日 熊本県熊本地方 16時59分 M3.9

中段 6月25日 有明海 09時28分 M2.8

下段 6月26日 熊本県熊本地方 00時49分 M4.0

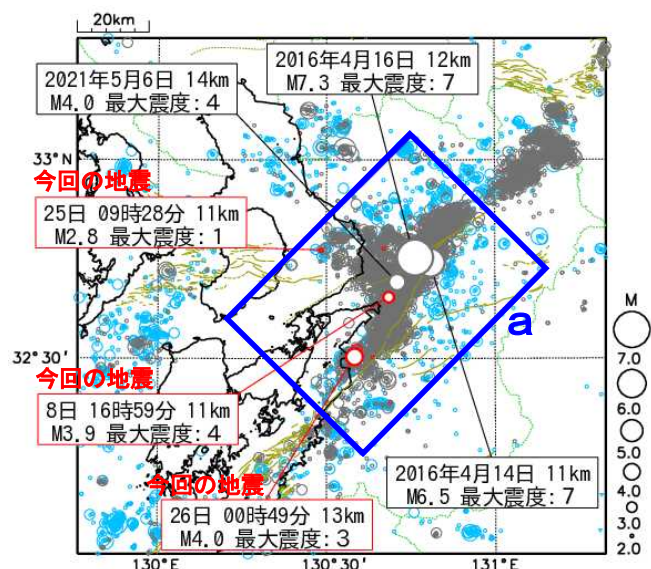


図2 震央分布図

(1997年10月1日～2021年6月30日 深さ0km～20km $M \geq 2.0$)

※2016年4月13日以前の地震を青色で、

2016年4月14日以降の地震を灰色で

2021年6月の地震を赤色で表示

※図中の茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

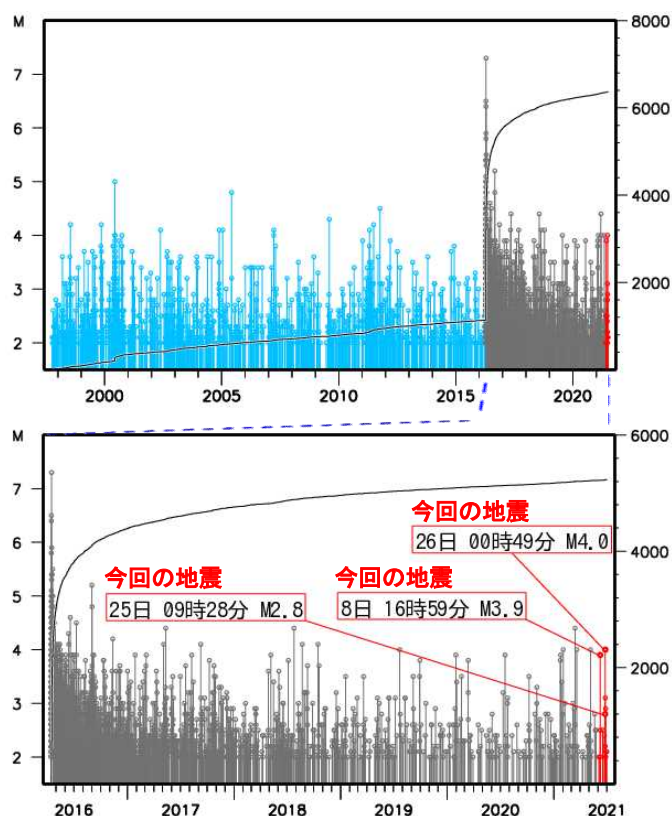


図3 図2領域a内の地震活動経過図及び回数積算図

(上段: 1997年10月1日～2021年6月30日、 $M \geq 2.0$)下段: 2016年4月14日～2021年6月30日、 $M \geq 2.0$)

長崎県内で震度1以上を観測した地震の表(6月1日～30日)

地震発生時刻 各地の震度	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
2021年06月08日16時59分 震度 1 : 島原市有明町*, 雲仙市小浜町雲仙, 南島原市北有馬町*	熊本県熊本地方	32° 39.2' N	130° 41.0' E	11km	M3.9
2021年06月25日09時28分 震度 1 : 南島原市深江町*	有明海	32° 46.3' N	130° 29.0' E	11km	M2.8
2021年06月26日00時49分 震度 2 : 諫早市多良見町*, 大村市玖島*, 雲仙市小浜町雲仙, 雲仙市雲仙出張所* 南島原市口之津町*, 南島原市北有馬町*, 南島原市西有家町*, 南島原市布津町* 南島原市深江町*, 南島原市加津佐町*, 南島原市有家町* 震度 1 : 島原市下折橋町*, 島原市有明町*, 雲仙市国見町, 雲仙市千々石町* 雲仙市小浜町北本町*, 南島原市南有馬町*	熊本県熊本地方	32° 30.2' N	130° 34.9' E	13km	M4.0

注) 震源要素(緯度・経度・深さ・M)は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

*を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

津波から命を守るためには ～ すぐ避難！ ～

これから海水浴など海のレジャーシーズンが始まります。魚釣り・海水浴・磯遊びなどで海岸や河口付近にいる場合に地震による揺れを感じたときや、揺れを感じなくても大津波警報・津波警報・津波注意報が発表されたときは、以下のような行動をとることが必要です。

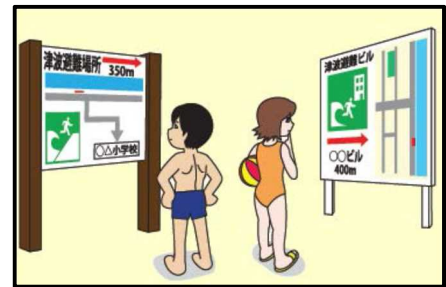
津波のおそれがある時

- ・海辺で地震の揺れを感じたら ➡ 津波警報・注意報を待たずに**ただちに避難！**
- ・地震の揺れを感じていなくても**大津波警報・津波警報**が発表されたら ➡ **ただちに安全な場所に避難！**
避難は「より高いところ」へ
- ・地震の揺れを感じていなくても**津波注意報**が発表されたら ➡ ただちに海から上がって海岸のそばから離れる！

津波は繰り返し襲ってくるので、大津波警報・津波警報・津波注意報が解除されるまで避難を続けましょう。

海岸・河口付近に来たら

- まず、避難場所や避難経路を確認しておきましょう。
- ラジオ、スマートフォン、携帯電話、防災行政無線などの情報の入手手段を確認し、そこからの情報に注意しましょう。



津波の標識の例

津波のおそれがある地域には、避難場所や避難経路がわかる標識が設置されているところがあります（標識はJIS規格により制定されています）。

		
津波注意	津波避難場所	津波避難ビル
津波が起きた場合、津波が来襲する危険のある地域を表示	津波に対しての安全な避難場所（高台）の情報を表示	津波に対しての安全な避難場所（避難できるビル）の情報を表示

なお、気象庁が発表する大津波警報・津波警報・津波注意報、津波予報、津波情報に関しては、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/tsunamiinfo.html>



先月号で紹介した津波フラッグについて、各地の海水浴場等で順次運用が始まります。

なお、津波フラッグについては、以下のホームページをご覧ください。

http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html